第5期三重県がん対策推進計画中間案 前回部会以降からパブリックコメント実施までの修正箇所

①計画策定検討部会当日(10/23)の委員の皆様からのご意見をふまえて修正した箇所

頁	項目	ご意見の概要	対応
5	本県の現状	がんの年齢調整死亡率のグラフがあるが、三重県の年齢調整死亡率は全国順位が高いという特徴もあるので、その順位も明記したほうがよいのではないか。	年齢調整死亡率で全国順位がまとまっているデータは75歳未満人口の年齢調整死亡率(昭和60年人口モデル)であり、グラフで示している全年齢の年齢調整死亡率(平成27年人口モデル)と単純に比較ができないため、全国順位については、グラフとは別の形で参考情報として記載を追加しました。
29	個別目標	個別目標6の「がんと診断されたから病気や療養生活について相談できたと感じる患者の割合」の目標値は、患者の思いとしては、90%とするよりは100%をめざしてほしい。	ご意見をふまえ、目標値を 100%としました。
45,46	がんの早期発見の推 進(2次予防)	検診の手段についてはこれまで議論してこなかったが、胃がん検診については、 X線検査より内視鏡検査の方ががんの早期発見につながるものであるため、 今後は内視鏡による検診の受診を勧めていくという方針を出すべきだと思う。	「現状と課題」「取組内容」の2か所で、胃がん検診のX線検査と内視鏡検査制度の精度の違いをふまえた情報提供や受診勧奨について記載しました。
49	がん医療の充実 医療提供体制	県内の拠点、準拠点、連携病院の表があるが、伊賀地域では名張市立病 院が抜けていると思うので確認をお願いしたい。	ご指摘のとおり記載が漏れていましたので、追記しました。
51	がん医療の充実 医療提供体制	拠点、準拠点病院で不足する専門医についての記載があるが、緩和医療の専門医も拠点病院の要件ではないものの不足しているので、政策として入れてほしい。この4月1日に16人になったところであるが、緩和医療の質を担保するには、人口5万人当たり1人が必要とされている。今後、定年を迎える方が多いこともあり、倍増を狙うなどの目標が必要である。	ご指摘の箇所は、拠点病院の指定要件としての専門医の記載であるため、緩和医療専門医の確保については、p67の緩和ケアの提供体制の箇所に追記しました。

頁	項目	ご意見の概要	対応
52	がん医療の充実医科歯科連携の推進	医科歯科連携の推進の箇所で、「病院歯科と歯科診療所のさらなる連携強化を図る」とあるが、これだと医科歯科連携にはならないので、修正してもらったほうがよいと思う。	ご指摘の箇所は病院歯科との連携に限定されない ため、「病院と歯科診療所のさらなる連携強化を図 る」と修正しました。
53	がん医療の充実医科歯科連携の推進	がん治療における医科歯科連携の推進のすぐ下の箇所で、「歯科検診等の機会を活用した口腔がんの早期発見・早期治療と、口腔がんのリスクに関する啓発を行う」とあるが、これも医科歯科連携の内容ではないと思う。口腔がんも希少がんにあたるので、そちらの項目での取組に変えてもらうなど検討してほしい。なお、同じ取組が P81 に再掲として記載してもらっているので、併せて整理してほしい。	ご指摘の口腔がんに関する記載は、p57 の希少がんの項目に記載個所を変更しました。また、p81 は社会連携に基づくがん対策に関する項目であるため、当該取組は削除し、医科歯科連携の取組だけを残しました。
54	がん医療の充実がんゲノム医療	ゲノム医療については、治療薬を探す以外にも、発症予防をおこなう医療、そしてそれに未発症者も含むということが、2017年のがんゲノム医療推進コンソーシアム懇談会の報告書に記載されている。一方で、今回の中間案に記載してもらっている内容は、薬を探すという目的の取組だけになっている。実際の臨床では、遺伝性腫瘍に対する対策が非常に重要となっていて、がんゲノム医療においてもそのニーズが高く、ゲノム医療新法を作った大きな背景にもなっているので、遺伝性腫瘍に対する対策についても、何らかの形で記載をしていただいた方がいいかなと思う。	「現状と課題」「取組内容」の2か所で、がんゲノム 医療における遺伝性腫瘍の対応についての記載を 追加しました。
58	がん医療の充実 がんゲノム医療 基本指標	基本指標の6番目に、「エキスパートパネルの結果、治療薬の選択肢が提示された割合」という指標があり、その割合は確かに 21.7%であるが、治療薬の選択肢が提示されて実際に治療まで到達した割合はたぶん1割程度まで下がることになる。そうすると、21.7%という数字が独り歩きするのは危険で、治療薬が実際に到達した割合に変えてもらったほうがいいかと思う。	ご指摘をふまえ、基本指標を「エキスパートパネルの結果、選択肢が提示された治療薬の投与に至った割合」に変更しました。

頁	項目	ご意見の概要	対応
68	がん医療の充実 緩和ケアの推進	緩和ケア部会におけるPDCAサイクル確保の体制構築のところであるが、 各病院を訪問してのピアレビューの実施は必ずできると言い切れないので、「ピアレビューを実施する」という文言を削除していただいた方が現実的かと思う。	ご指摘をふまえ、「ピアレビューを実施する」という文言 を削除しました。
68	がん医療の充実 緩和ケアの推進	「診断時からの緩和ケア」ということが強調されすぎているように見えるので、どこかにがんとの共生を支えているっていう、大きな目的の記載があるとよい。例えば、「さまざまながんのステージにおいて、緩和ケアを提供できる体制を整え、がんとの共生を支えます」みたいな文言。	P68 の取組内容の一つ目の記載で、がんとの共生を 支えるとの記載を追加しました。
69	がん医療の充実緩和ケアの推進	「専門的緩和ケアの推進」の箇所について、「進行がんを有する患者で高度な対応を要する場合など、診断時に専門的な緩和ケアが必要な患者に対して、早期からの緩和ケアを提供できるよう」と書いてあるが、一般的に読むとすごく理解しづらいと思う。高度な対応を要するものに関して関わるみたいな表現にしたほうがよいし、ここで「早期から」という表現を入れると誤解を生むおそれがあるので、ここの「早期から」という文言は抜いていただいて、基本的緩和ケアで対応できない高度な状況に対応する専門的緩和ケアをしっかりと推進するというふうに簡潔にしたほうがいいかと思う。	ご指摘をふまえ、記載を簡潔にし、「基本的緩和ケアでの対応が困難な高度な対応を要するがん患者に対して、専門的緩和ケアを適切に提供できるよう、緩和ケア専門医や認定伊藤の専門的な人材の育成・配置等を勧めます。」と修正しました。
70	がん医療の充実 緩和ケアの推進 基本指標	基本指標の6について、制度が変わって、「暫定指導医」がなくなったので、この文言は削ってもらったほうがよい。	ご指摘をふまえ、基本指標の文言から「暫定指導 医」を削除しました。
71	がん医療の充実 小児・AYA 世代のがん 対策	小児がんの現状と課題に関する記述で、「セカンドオピニオンの体制整備もいまだ十分とは言えません」という表現はきつすぎるのではないか。少なくとも小児がんの分野では対応できているので、「セカンドオピニオンの体制の充実も求められています」といったような文言に変えていただいたほうがよいかと思う。	ご指摘通りの修正を行いました。

頁	項目	ご意見の概要	対応
77	がんとの共生 相談支援および情報 提供の充実	「相談支援センターの周知」の箇所だが、相談支援センターにおいても情報提供が大事なことだと思っている。最近相談を受ける中で、インターネットで情報を集めたはいいが、逆にわからなくなってしまってるっていう方が多い。がん相談支援センターの周知について記載してもらっているが、センターの目的は情報提供だけではなく、その方の自己決定を支えるというか、ヘルスリテラシーを高め自己決定を支えるというところが本来の目的だと思うので、その辺りを文言として入れていただけるとありがたい。	ご意見をふまえ、p76の下から二つ目の項目に「自己決定を支えています」という文言を追記したほか、p79の情報提供の充実の項目の中で、ヘルスリテラシーを高め、自己決定につながるための情報支援の取組を追加しました。
96	基盤整備 人材の育成	前計画から引き続き記載してもらっているコミュニケーションのトレーニングの取組について、あまりうまくいかなかったところがあり、模擬患者を活用したコミュニケーションスキルトレーニングの開催が非常に困難なので、「模擬患者を活用した」という文言は除いてもらったほうがよい。	ご指摘通りの修正を行いました。

②計画策定検討部会以降における委員の皆様からのご意見をふまえて修正した箇所

頁	項目	ご意見の概要	対応
53	がん医療の充実 医療提供体制の均て ん化・集約化	がん診療連携拠点病院の国の指定要件にも、「Quality Indicator を利用するなどして、PDCA サイクルが確保できるよう工夫すること」との表現が追加されたこともふまえ、計画の医療の質の向上の箇所にも「Quality Indicator を利用するなどして」という文言を入れてはどうか。	ご意見をふまえた修正を行いました。
70	がん医療の充実 小児・AYA 世代のがん 対策	「小児・AYA 世代のがんの特徴」の記載を「小児・AYA 世代のがんは多種多様で、この世代の病死の第1位となっており、生命予後の改善が喫緊の課題です。また、成長発達が著しい乳幼児から小児期、活動性が高い思春期・若年成人期といった特徴あるライフステージで発症するため、小児・AYA 世代のがんは、成人のがんとは異なる対策が求められます。」としてはどうか。	ご意見をふまえた修正を行いました。

頁	項目	ご意見の概要	対応
74,97		基本指標となっている日本小児血液がん学会専門医数について、三重大学 医学部付属病院において、1名の退職があったため、5名から4名に修正し てほしい。	ご意見をふまえた修正を行いました。

③三重県がん対策推進協議会(11/13)における意見をふまえて修正した箇所

頁	項目	ご意見の内容	対応
52	がん医療の充実 医科歯科連携の推進	「医科歯科連携の推進」の項目に、口腔がんの早期発見・早期治療の取組についての記載があるが、この取組はその前段部分の協定の内容ではないので、削除した方がよい。	ご意見をふまえ該当部分の文言を削除しました。

④上記以外の修正箇所

頁	項目	修正内容	修正の趣旨
27 47	個別目標 がん予防・指標	国民生活基礎調査に基づく令和 4 年のがん検診受診率のうち、乳がん、大腸がん、肺がんの本県の数値を次のとおり修正しました。 ・乳がん 51.5% 51.2% ・大腸がん 45.8% ⇒ 45.7% ・肺がん 48.6% 48.7%	引用誤りの修正
27	個別目標	地域保健・健康増進事業報告に基づく令和3年度のがん検診受診率のうち、肺がんの全国の数値を次のとおり修正しました。 ・肺がん 6.5% ⇒ 6.0%	引用誤りの修正

頁	項目	修正内容	修正の趣旨
37	がん予防 喫煙防止	取組内容の3つ目にある「健康づくり応援サイト」を正式名称である「 <u>三重県</u> 健康づくり応援サイト」に修正しました。	より正確な表現への修正
37	がん予防 喫煙防止	取組内容の4つ目にある「施設管理者への <u>助言・指導</u> 等受動喫煙防止対策」を「施設管理者への <u>指導・助言</u> 等受動喫煙防止対策」と健康増進法の文言に合わせた順序に修正しました。	より正確な表現への修正
41	がん予防 がんの要因となる感染 症対策 基本指標	肝炎対策の取組を示す基本指標について、「肝炎ウイルス検査陽性者の精密検査受診率」としていましたが、対象者が少なく、年度間の変動が大きくなる可能性があることから、「肝炎ウイルス検診(40歳検診)受診率」に変更しました。	より現状を表す指標への修正
56,57	がん医療の充実 希少がん対策	「現状と課題」に希少がんの病理診断の課題を追加するとともに、「取組内容」に希少がんの正確な病理診断を迅速に実施するためのネットワークの構築についての記載を追加しました。	内容を充実させるための修正
66,67	がん医療の充実 緩和ケアの推進	令和 5 (2023) 年に実施された内閣府の「がん対策に関する世論調査」の 結果が公表されたことから、緩和ケアの提供時期の認識についての調査結果 の状況を追記しました。	新たな情報の反映
68	がん医療の充実 緩和ケアの推進	医療用麻薬の消費量のデータを平成 27 (2015) 年のものから令和 3 (2021) 年のものに更新しました。	新たな情報の反映
69	がん医療の充実 緩和ケアの推進	「緩和ケアの提供のための地域連携体制の確保」の取組の記載において、拠点病院および準拠点病院等の地域連携の相手先として、「薬局」を追加しました。	内容を充実させるための修正

頁	項目	修正内容	修正の趣旨
72	がん医療の充実 小児・AYA 世代のがん 対策	「現状と課題」の妊孕性温存の項目の4つ目の丸の箇所について、県の治療費助成の経緯に関する記述を追加しました。	内容を充実させるための修正
73	がん医療の充実 小児・AYA 世代のがん 対策	「取組内容」の妊孕性温存の項目の3つ目の丸の箇所について、周知啓発の内容として「リーフレットの配布」を追加しました。	内容を充実させるための修正
81	がんとの共生 在宅医療の推進	令和 4 (2022) 年におけるがん患者の在宅での死亡割合の全国値が 32.2%となっていたのを 28.6%と修正しました。	引用誤りの修正
83	がんとの共生 就労支援	令和 5 (2023) 年に実施された内閣府の「がん対策に関する世論調査」の 結果が公表されたことから、がん患者の治療と仕事の両立支援を困難にする 要因についての調査結果の状況を追記しました。	新たな情報の反映
93	がんとの共生 小児・AYA 世代 基本指標	小児・AYA 世代のがん患者への支援の状況を図る基本指標として「拠点病院等のがん相談支援センターにおける小児・AYA世代のがん患者からの相談対応件数」を追加しました。	新たな情報の反映
99	基盤整備がん教育	がん教育の現状と課題の箇所で、「医師やがん患者・経験者等の外部講師」とあるのを「医療従事者やがん患者・経験者等の外部講師」と修正しました。	より正確な表現への修正